様式第１号（第５条関係）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 米原市奨学金給付申請書 | | | | | | | | | | | |
| ふりがな | | |  | | | | 生年月日 | | 年　　　月　　　日生 | | |
| 申請者  氏　名 | | |  | | | |
| 年　　齢 | | 満　　　　　　歳 | | |
| 申請者住所 | | | 〒  電話（　　　　） | | | | | | | | |
| 在学(予定)校  (進学予定を必ず記入してください。) | | | 国立　　　　　　大学　　　　　学部　　　　　課程・科  公立  私立　　　　　　学校　　　　　科　　　　　（第　学年） | | | | | | | | |
| 申請者の履歴 | | | 年　　　　　月　　上記学校入学  年　　　　　月　　同校卒業予定（修学年数　　　年） | | | | | | | | |
| 家　族　の　状　況 | 続柄 | 氏　　名 | | | 住　　所 | 年齢 | | 同居・別居 | | 勤務先名  在学学校名・学年 |
| 本人 |  | | |  |  | | 同・別 | |  |
|  |  | | |  |  | | 同・別 | |  |
|  |  | | |  |  | | 同・別 | |  |
|  |  | | |  |  | | 同・別 | |  |
|  |  | | |  |  | | 同・別 | |  |
|  |  | | |  |  | | 同・別 | |  |
|  |  | | |  |  | | 同・別 | |  |
|  |  | | |  |  | | 同・別 | |  |
| 給付を希望する区分および期間 | | | | 区　分 | ①　一般分　　②　重点職種分　（希望する区分を○で囲む） | | | | | | |
| 期　間 | 年　　　月　　から　　　　　年　　　月まで（　　　年間） | | | | | | |

|  |
| --- |
| 私（申請者）は、米原市奨学金給付条例第３条各号に掲げる奨学生の要件を満たす者であり、当該条例による奨学金の給付を受けたいので申請します。  この奨学金は、条例第９条第１項の規定により、奨学金の給付を辞退したとき、もしくは廃止されたとき、または大学等を卒業後に市内に定住しないときは、給付を受けた奨学金の返還を要するものであることを理解しています。  また、奨学生の決定に当たり、市長が生計維持者の住民基本台帳、所得情報および納税情報について関係機関に確認することに同意します。  年　　月　　日  米　原　市　長　　様  申　請　者　住所  　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞  (※)氏名を自署する場合は、押印を省略することができます。  生計維持者　住所  　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞  (※)氏名を自署する場合は、押印を省略することができます。  生計維持者　住所    　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞  (※)氏名を自署する場合は、押印を省略することができます。 |
| 特に参酌すべき事情（任意記入） |

※生計維持者は、申請者の父母とし、父母のいずれかがいない場合はいずれかの父母が、父母がともにいない場合は代わって家計を支える方が記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 奨学生保証者（連帯保証人）に関する事項 | | | | |
| 生計維持者 | 私は、申請者が米原市奨学金の給付の趣旨にのっとり学業に精励し、大学等の卒業後は、米原市内に定住する予定であることを保証します。  なお、申請者が奨学金の給付を受けたにもかかわらず、条例第９条第１項の規定により奨学金の給付を辞退したとき、もしくは廃止されたとき、または大学等を卒業後に市内に定住しないことにより当該給付を受けた奨学金の返還が生じた場合は、当該奨学金の返還について、申請者の連帯保証人となることを承諾します。 | | | |
| 氏　名 | ㊞  (※)氏名を自署する場合は、押印を省略することができます。 | 生年月日 | 年　月　日生 |
| 住　所 | 〒  電話（　　　） | 年　　齢 | 満　　　歳 |
| 申請者との続柄 |  |
| 勤務先 |  | | |
| 生計維持者以外 | 私は、申請者が米原市奨学金の給付の趣旨にのっとり学業に精励し、大学等の卒業後は、米原市内に定住する予定であることを保証します。  なお、申請者が奨学金の給付を受けたにもかかわらず、条例第９条第１項の規定により奨学金の給付を辞退したとき、もしくは廃止されたとき、または大学等を卒業後に市内に定住しないことにより当該給付を受けた奨学金の返還が生じた場合は、当該奨学金の返還について、申請者の連帯保証人となることを承諾します。  　また、奨学生の決定に当たり、市長が、私の住民基本台帳について関係機関に確認することに同意します。 | | | |
| 氏　名 | ㊞  (※)氏名を自署する場合は、押印を省略することができます。 | 生年月日 | 年　月　日生 |
| 住　所 | 〒  電話（　　　） | 年　　齢 | 満　　　歳 |
| 申請者との続柄 |  |
| 勤務先 |  | | |

【添付書類】

　(１)　申請者の属する世帯全員の住民票の写し

　(２)　奨学生保証者（連帯保証人）の住民票の写し

　(３)　申請者の自筆による作文（様式第２号）

※「生計維持者以外」は、生計維持者と生計が異なる方で、申請者の４親等内の親族が記入してください。